

お客様へ

平成21年6月
(株)九酸ガス住設

お客様の個人情報の流出に関するお詫び

この度、弊社のお客様情報の一部がファイル交換ソフトを通じてインターネットに流出した事により、お客様に多大なるご迷惑とご心配をおかけしました。誠に申し訳なく、深くお詫び申し上げます。該当されるお客様へは、個別に書面でお詫びをいたしました。

経緯のご報告

流出したデータを調査したところ、当社の昨年12月のお客様情報のデータの一部であることが判明しました。当該期間は販売管理用コンピューターの容量を増すためハード・ソフトの入替中であり、ソフトの入替を請負った業者は作業を円滑に行うために弊社データを同社内に持ち帰り作業中のところ、同社の元従業員(本年1月で退職)が、無断で弊社データを自宅に持ち帰り自宅の個人所有のパソコンで作業をしていました。1月退職時、同社は元従業員にデータが無いことを確認したといいますが、実は残存しており、4月、元従業員の自宅パソコンのファイル交換ソフト(Share)がウイルスに感染し、パソコン内の弊社データをインターネットを通じて流出させたものと分かりました。

現状のご報告

当該個人所有パソコンから弊社データは削除させました。調査会社に調査依頼した結果、新たな流出は確認されておらず、現時点でインターネット上で閲覧できる状況に無いことを確認しました。

現時点で流出したお客様の個人情報の不正使用は確認されておりませんが、弊社は今後も関係官庁、警察、弁護士と連携して対応し、誠意をもって厳正に対応する所存でございます。

今後は従業員教育の一層の強化と、業務委託先について管理監督の徹底を求め、再発防止に努め、お客様からの信頼回復に最大の努力を行って参ります。

以上